

「氷蓄熱式冷暖房装置」を採用

新築時に全館床暖房(約 200 m² : 60 坪)を採用しました。

それと同時にファンコイルを使用する「氷蓄熱式冷房装置」を地階と 1 階に採用しました。これは 3 相 200V を使用する「低圧蓄熱調整契約」の電力料金メニューで非常に割安な料金で冷房、床暖房、給湯等が行われるので経済的なメリットが大きい。

頭寒足熱の温度環境が得られる

全館が床暖房である事と、ファンコイルを使用する「氷蓄熱式冷房」で有る事から冷房と暖房機能が併用出来るメリットが得られます。

冷房時の足元の冷却感も解消できるのと暖房時の頭上の清涼感も得られる最高級の温度環境です。しかも、そのエネルギーは天井と床の温度を入替えるだけです。ランニングコストが重複する事は有りません。

正にその名前の通り【ヒートサイクル】でヒートポンプの理論通りに熱の移動のエネルギーの有効利用です。

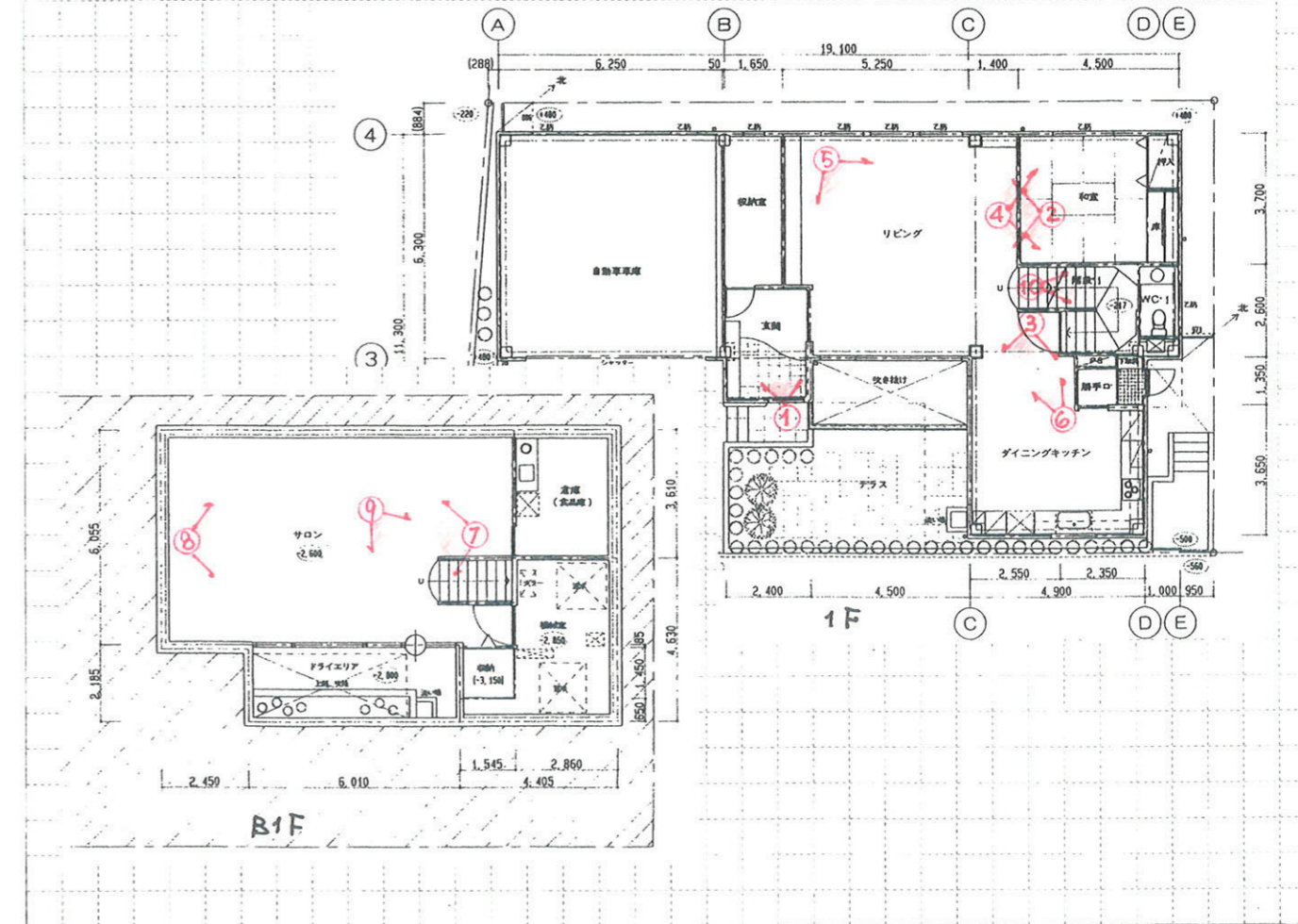
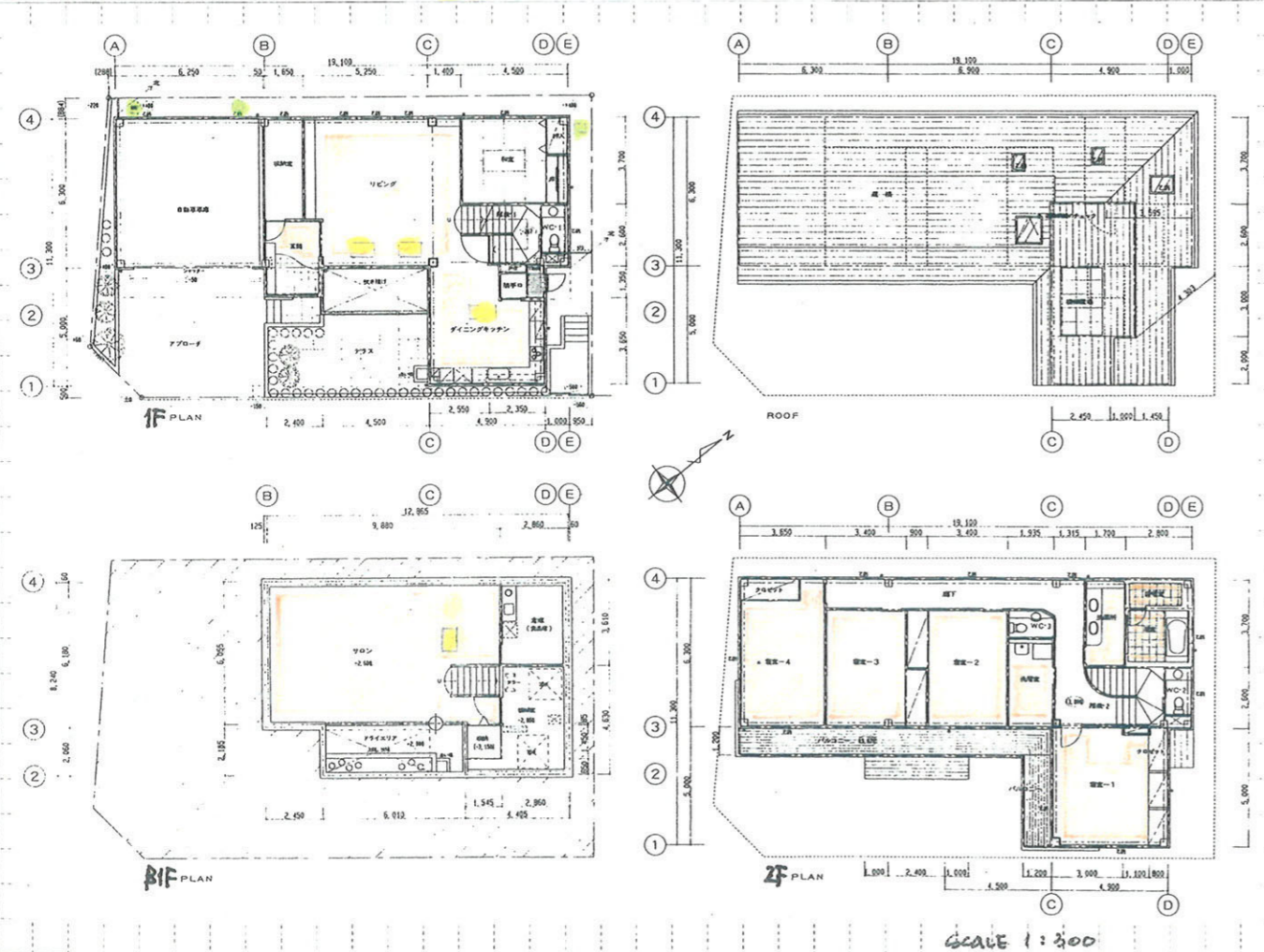
「氷蓄熱式冷暖房装置」は夜間電力が主力のエネルギーシステム。

エコアイスの夜間電力料金は非常に割安であると共に、CO₂ の排出が少ない時間帯の電力であるから地球環境にも好適です。



外観写真 (敷地南限より撮影)

■ 配置平面図 (必ず枠内に方位、室内外の機器の配置、床暖房敷設場所等を示して下さい。図面貼付可)



夜間電力利用の床暖房を敷設した建築の概要を示す写真を枠内に添付して下さい。レイアウトは自由です。

作品番号043-3



⑦ 地下サロン (AVルーム) 様子



⑩ 1F ~ 中2FのWCと机上1F



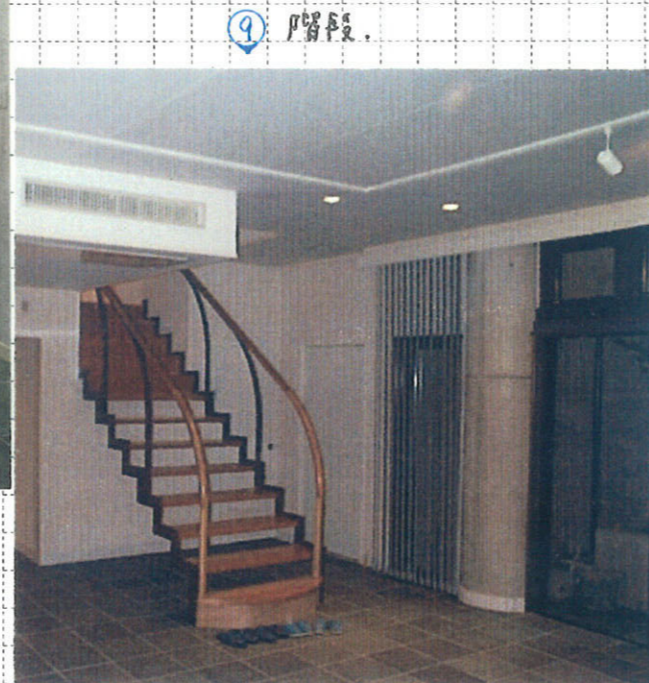
⑪ 2Fより中2Fの様子



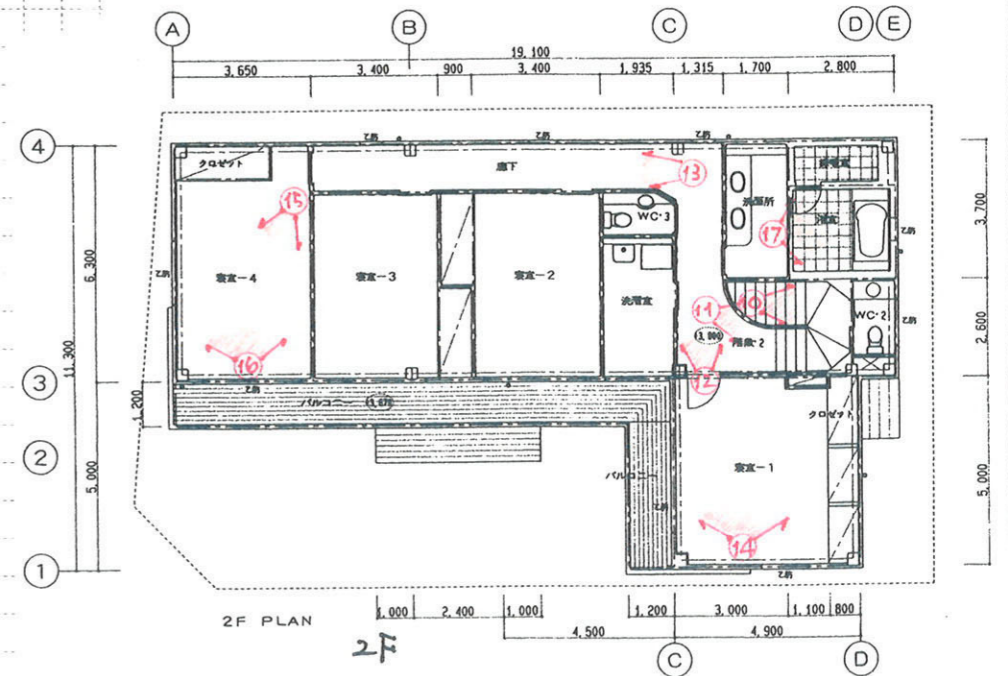
⑫ 2F廊下 (洗面所前)



⑧ 地下サロン (大居間)



⑨ 階段



作品番号043-4



13 廊下：断壁付（大梁：集成材）



15 BR-4（東側）



16 BR-4（西側）正面はクロビッド 高天井部に排煙管。



14 BR-1：主井戸側には北向き土間703付有り（兼排煙管）



15 浴室：左側はサウナ用、浴槽と湯水階控はセラ採用。